

重点目標 4

まちへの誇りの醸成と ブランド力の向上

政策 1 個性的な市民文化・都市文化の創造

- 施策 1 地域づくり協議会制度の推進
- 施策 2 歴史・文化資源の保存、継承、活用
- 施策 3 地域で活躍する人材や活動団体の育成

政策 2 まちの個性づくりと情報発信

- 施策 1 まちのブランド化の推進
- 施策 2 戦略的なシティプロモーション



政策

1 個性的な市民文化・ 都市文化の創造

施策

1 地域づくり協議会制度の推進

目指す姿

各地域において地域づくり協議会が発足し、地域住民が主体となって創意工夫を重ねながら、地域活性化や課題解決に向けた取組が活発に行われる中で、「人と人とのつながり」や「地域の絆」、「地域への愛着」が育まれています。

指 標

平成 26 年度

平成 32 年度

地域づくり協議会数

現状値 2 団体

目標値

8 団体

地域への愛着度

現状値 50.1%

目標値

65.0%

取組の方向

- (1) 地域の資源や特性を生かした魅力ある地域づくりを実践するため、地域が一体となったまちづくりを推進するとともに、地域コミュニティの醸成や地域の絆づくりを図ります。
- (2) 活力ある地域づくり活動が将来にわたって続くよう、地域づくり協議会のコーディネート機能や事務局機能の強化、人的・経営的基盤の整備を支援します。

主要事業

No	主要事業	内 容
①	安心安全を支える絆づくりの推進	<ul style="list-style-type: none">・コミュニティ活動への支援・多世代交流の促進と交流施設や広場等の整備
②	地域づくり協議会制度の推進	<ul style="list-style-type: none">・地域づくり協議会設立支援・地域づくり計画の策定支援・特色ある地域づくり活動の支援・促進

1 個性的な市民文化・都市文化の創造

施策 2 歴史・文化資源の保存、継承、活用

目指す姿

豊かな自然や景観、歴史、文化が市民の手によって生まれ、受け継がれるとともに、市民の文化活動が活発に展開され、本市の顔となる魅力的な文化が創造・発信されています。また、それらが、かけがえのない財産として市民に共有され、故郷を愛する心や地域への愛着につながっています。

指標



取組の方向

- (1) 本市の歴史文化的資源や伝統文化を次代に継承していくため、伝統文化に身近に触れる機会を創出するとともに、地域の継承活動の支援のほか、市民の学習意欲や愛護意識を啓発するための活動を推進します。
- (2) 市民が文化・芸術に親しむ機会を提供し、豊かな心や感性、創造性などを育むとともに、市民による文化・芸術活動を促進します。
- (3) 郷土資料や地域文化をはじめとする蔵書や講座の充実を図るとともに、市民ニーズに対応した図書館づくりを進めます。

主要事業

No	主要事業	内 容
①	歴史的地域資源の保存と活用	<ul style="list-style-type: none"> 市所蔵美術品の公開と美術館建設に向けた計画策定 文化財の保存とまちづくりへの活用 無形民俗文化財の伝承支援 歴史的地域資源の観光への活用
②	文化芸術に接する機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術に気軽に接し参加する機会の提供 自主的な文化芸術活動の支援
③	地域に根ざした図書館づくり	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の運営や配置の見直し 郷土資料をはじめとする蔵書の充実 図書館講座の拡充

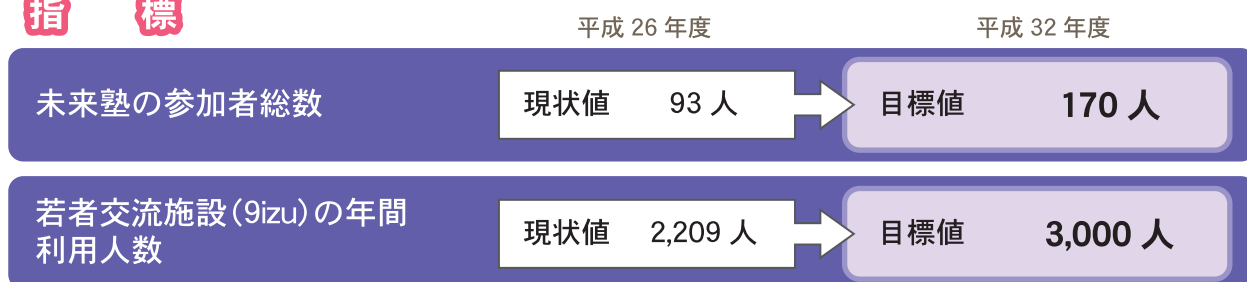
1 個性的な市民文化・都市文化の創造

施策 3 地域で活躍する人材や活動団体の育成

目指す姿

市民や地域活動団体、NPOなど、多様な主体による連携したまちづくり活動や市政への積極的な参画によって、市民が主体となったまちづくりが実践されています。

指標



取組の方向

❗ は、改定ポイントを踏まえた改定箇所です。

- (1) 活力ある地域づくり活動が将来にわたって続くよう、「伊豆市未来塾」などにより地域活動を担う人材の育成に取り組めます。
- (2) それぞれの特性を生かした活動が互いに結びつき、相乗効果が発揮されるよう、市民・地域活動団体・NPO・事業所・行政などのさまざまなまちづくり活動団体の連携・協力を促進します。
- (3) 青少年が社会の中で責任や役割を自覚し、積極的に社会参加することを促すため、青少年自らが企画するイベントや活動発表を行う機会や場の提供を関係団体や企業、NPO等との連携により行います。
- (4) 東京 2020 大会の開催にあたり、県と連携し、ボランティアの確保・育成❗ に取り組めます。

主要事業

❗ は、改定ポイントを踏まえた改定箇所です。

No	主要事業	内容
①	地域で活躍する人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの担い手育成に向けた伊豆市未来塾の開催 ・未来塾卒業生等の活動支援 ・青少年の自主的活動の創出促進 ・多様な生涯学習機会の提供
②	まちづくり活動団体等の連携・協力の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・団体等の交流・連携の場となる「9izu」の運営 ・活動団体のネットワーク化の推進と連携強化 ・東京2020大会に向けたボランティアの確保・育成❗



政策 **2** まちの個性づくりと 情報発信

施策 **1** まちのブランド化の推進

目指す姿

豊かな自然や温泉、歴史文化、食などの地域資源が活かされ、他の自治体とは異なる本市の魅力や価値、知名度や好感度が高まり、多くの人々が行き交う活気と賑わいのあるまちが形成されるとともに、市民の郷土に対する愛着や関心が高まっています。

指 標



取組の方向

- (1) 本市が誇る豊かな自然や温泉、日本一のワサビを育む清らかな水、先人たちが育んできた歴史・文化、街並み景観、多様なスポーツ施設等の地域資源を活用し、その個性を磨くとともに、伊豆半島の東西と南北の軸が交わる交通利便性を生かした風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市としての魅力やブランド力の向上に努め、定住人口や観光客の増加に結びつけます。
- (2) 国内有数のブランド力を誇るワサビ・シイタケをはじめとする農林水産物や加工品などの商品価値をさらに高めるとともに、農商工連携による新商品の開発や直売市場・農家レストランなどの6次産業化への支援などにより、「農」と「食」の魅力向上と農林水産業のブランド力を創生します。

主要事業

No	主要事業	内 容
①	地域ブランド化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 温泉や自然、歴史文化資源、街並み景観、地域の特産品などを結びつけた地域イメージの向上 東京2020大会の競技開催市というブランドを生かしたサイクルメッカ（自転車のまち）の推進
②	「農」と「食」のブランド力創生	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化等による高付加価値商品づくりの推進 地域資源の掘り起こしによる「ふるさと名物」の開発 伊豆半島わさびバレー構想の推進 ❗

政策 2 まちの個性づくりと情報発信

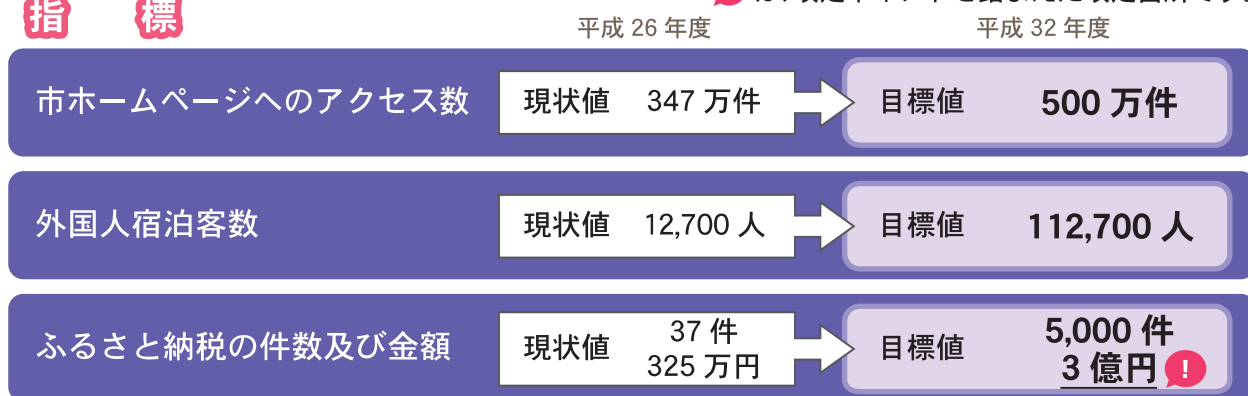
施策 2 戦略的なシティプロモーション

目指す姿

多様な情報通信技術等を活用し、本市の魅力が市内外へ発信されることで、市民の郷土に対する誇りや愛着が育まれるとともに、好感や信頼を獲得し、多くの人々が行き交う活気と賑わいのあるまちが実現しています。

指 標

! は、改定ポイントを踏まえた改定箇所です。



取組の方向

- (1) ホームページや広報誌、SNS、コミュニティFMなど、それぞれの特徴を生かした効果的で戦略的な情報発信を市内外に幅広く発信するとともに、さまざまな機関と連携し、情報の一元化を図ります。
- (2) 農村集落の街並みや棚田などの「農の景観」、山並みや海、川などの「自然景観」、情緒ある温泉街や民俗芸能、住民の地域づくり活動などの「文化的景観」の修景や活動を支援するとともに、フィルムコミッションやイベント誘致などにより、その魅力を発信します。
- (3) 増加する訪日外国人や東京 2020 大会の開催に向けて、アジアを中心とした海外プロモーションを積極的に行い、外国人観光客誘致を推進します。
- (4) 本市の魅力や特産品等をPRするため、広域的な取組で首都圏に開設したアンテナショップを有効活用するとともに、マーケティング調査結果等を商品開発につなげます。

主要事業

No	主要事業	内 容
①	シティセールスの強化	<ul style="list-style-type: none"> 多様な情報通信技術を活用した市内外への情報発信 マスコミや映像作品等を活用したイメージアップ 海外プロモーションの推進 アンテナショップの開設